

令和8年度 第1回茅ヶ崎市環境審議会

議題2 今後の進め方について

計画評価のスケジュールについて

●事業評価(毎年): 個別事業の年度実績、進捗状況进行评估 → 議題1

計画の評価のスケジュール

(茅ヶ崎市環境基本計画中間見直しP.61より)

◆計画の評価のスケジュール(計画後期)◆

評価項目	令和 8 (2026) 年度	令和 9 (2027) 年度	令和 10 (2028) 年度	令和 11 (2029) 年度	令和 12 (2030) 年度
茅ヶ崎市環境基本計画					
政策評価					●
施策評価				●	
事業評価※	●	●	●	●	●
アンケート実施	●			●	
茅ヶ崎市総合計画(実施計画)					

※ 茅ヶ崎市環境基本条例第19条により公表する報告書に基づく評価です。

事業評価について

計画の評価の仕組み

環境基本計画の評価

目指すべき環境の将来像

政策目標

(=分野ごとに目指す令和12(2030)年の茅ヶ崎市の環境イメージ)

政策目標の達成状況の評価
政策指標(KGI)

政策評価(次期計画策定時)

- 政策目標に達しているか、政策指標(KGI)を用いて評価
- 評価結果により施策を見直し

政策目標を達成するための施策

施策の進捗状況の評価
施策指標(KPI)

施策評価(次期計画策定時)

- 政策目標を達成するための施策の進捗状況を施策指標(KPI)を用いて評価
- 評価結果により取り組みを見直し

年度の進行管理

環境基本計画の施策を
具現するための事業
(環境基本計画の主な取り組み)

事業評価(毎年)

- 茅ヶ崎市環境基本条例第19条に基づき報告書を作成
- 事業の実績を評価
- 評価結果を次年度の事業展開に反映

事業評価

茅ヶ崎市環境基本計画
Chigasaki-City The Basic Environmental Master Plan
年次報告書 令和8年度版

2026



令和8年7月 茅ヶ崎市

※1 政策指標(KGI) : Key Goal Indicator 最終目標が達成されているかを計測するための指標

※2 施策指標(KPI) : Key Performance Indicator 最終目標を達成するための過程を計測する中間指標

分科会について ①

●分科会の所掌範囲

分科会	政策目標 (=10年後のイメージ)	基本方針	施策 番号
自然環境 分科会	1 自然と人が 共生するまち	(1) 生物多様性の保全 (2) みどりの保全	①～⑥
生活環境 分科会	2 良好な生活環境が 保全されているまち	(3) 良好な生活環境の保全 (4) 快適な生活環境の形成	⑦～⑮
	3 資源を大切に する循環型のまち	(5) ごみの発生抑制・再使用・再生利用の推進 (6) 資源循環型まちづくりを目指した ごみ処理システムの構築	
温暖化対策 分科会	4 気候変動に 対応できるまち	(7) 気候変動緩和策の推進 (8) 気候変動適応策の推進	⑯～⑳
3分科会 共通	5 環境に配慮した行動を 実践するまち	(9) 環境教育・環境学習の充実 (10) 環境活動の促進	㉑～㉕

分科会について ②

●分科会の委員構成

自然環境分科会 (政策目標 1・5)	生活環境分科会 (政策目標 2・3・5)	温暖化対策分科会 (政策目標 4・5)
市川 隆雄 (さがみ農業協同組合)	草野 景子 (公募の委員)	●大河内 初雄 (東京ガス株)
岩鶴 賢一 (公募の委員)	篠原 徳守 (まちぢから協議会連絡会)	瀬戸 和裕 (東京電力パワーグリッド株)
小林 啓子 (公募の委員)	杉山 睦美 (公募の委員)	田中 重光 (茅ヶ崎商工会議所)
園原 和夏 (日本大学)	●三島 聡子 (神奈川県環境科学センター)	西野 義一 (公募の委員)
●田中 徳久 (神奈川県立生命の星・地球博物館)	○湯浅 陽一 (関東学院大学)	○山田 修嗣 (文教大学)
○藤吉 正明 (東海大学)		

※○印は分科会長、●は副分科会長を表します。

※審議会長は、分科会に所属しません。

分科会について ③

●分科会の開催予定(WEB会議)

	自然環境分科会	生活環境分科会	温暖化対策分科会
第1回	8/19(水) 14時から 本庁舎4階 会議室1	8/20(木) 14時30分から 分庁舎5階 F会議室	8/19(水) 10時から 本庁舎4階 会議室1
第2回	8/26(水) 13時30分から 本庁舎4階 会議室1	8/27(木) 14時30分から 分庁舎5階 F会議室	9/17(木) 14時から 本庁舎4階 会議室1
第3回	8/31(月) 14時から 本庁舎4階 会議室3	—	—

評価の進め方について ①

●事業評価

	事業評価
評価の対象	令和 7 年度に実施した個別事業の実績及び進捗状況
評価の視点	・ 取り組みが当初の計画どおりに進捗しているか ・ 市が事業評価として整理した成果及び課題は妥当であるか
評価方法	「茅ヶ崎市環境基本計画年次報告書（令和 8 年度版）」において、 各施策の取り組み内容を確認し、 評価できる点、今後検討すべき課題を整理する。
評価の用途	評価結果を次年度以降の事業展開や改善に反映する。

評価の進め方について ②

●事前評価シートの提出

事業評価



事前評価シート（資料3）

①～②について記入

①評価できる点

②今後検討すべき課題

※分科会では、事前に提出いただいた各委員の評価シートのコメントをもとに、事業内容の改善点などについて審議いただきます。

後日、分科会長に分科会としての評価コメントをまとめていただきます。

※審議会長には、各分科会の評価コメントに基づき、審議会としての意見・提言を答申案としてまとめていただきます。

評価の進め方について ③

●事前評価シートの提出期日

分科会	シート 提出締切日	第1回会議 開催日
自然環境	8月10日(月)	8月19日(水)
生活環境	8月10日(月)	8月20日(木)
温暖化対策	8月10日(月)	8月19日(水)

※Wordファイル or 紙に記入のうえ、事務局へ提出をお願いします。

評価の進め方について ④

●答申までのスケジュール

